

記入例

農地法第3条の規定による許可申請書

下記農地（採草放牧地）の(に).....を.....したいので、農地法第3条第1項に規定する許可を申請します。

令和 年 月 日

移転、設定

所有権、永小作権、使用貸借権、賃借権、地上権、質権、その他の使用収益権

様 申請者 譲渡人(貸人) 長岡 一郎 譲受人(借人) 開田 三郎

記

1 申請当事者の氏名(名称)等(国籍等は、所有権を移転する場合に譲受人のみ記載してください。)

当事者	氏名 (名称)	年齢	職業	住所	国籍等		認定 経営 発展 法人 (該当は○)
					在留資格又は特別永住者	在留期間及び在留期間満了の日	
譲渡人(貸人)	長岡 一郎	51	農業	長岡京市開田○丁目○-○			
譲受人(借人)	開田 三郎	56	農業	長岡京市長岡○丁目○-○	日本		

2 許可を受けようとする土地の所在等

所在・地番	地目		面積 m <sup>2</sup>	作付作物及び10アール当たり普通収穫高 Kg	利用状況	所有者氏名 (名称)	所有期間	利用者		備考
	登記簿	現況						氏名 (名称)	利用権原	
開田△丁目△-△	田	田	1234	米 430	水稻	長岡 一郎	20年	左に同じ	所有権	

3 権利を設定し、又は移転しようとする事由の詳細

譲渡人の事由.....農業経営規模の縮小(具体的に記入ください).....

(貸人).....

譲受人の事由.....農業経営規模の拡大(具体的に記入ください).....

(借人).....

総額欄は売買金額、賃料欄は貸し借りの金額を記入。使用貸借権(無料の貸し借り)の場合は空欄。

- (1) 移転(設定)の時期            令和         年         月         日
- (2) 賃貸借期間                  令和         年         月         日～
- (3) 移転(設定)の対価            総額                                      円         (3)
- (賃料 (年額)                                      円)

(3.  $3m \equiv 1 \pmod{4}$ )

※③については不耕作地の面積、⑤については不耕作地及び農地法第3条第2項第6号括弧書きに該当する貸付地の面積を記載すること。

- |               | 氏 名   | 年 齢      | 権 利 取 得 者<br>との続柄 | 年 間 農 作 業<br>従事日数 | 農 作 業 経 験<br>(研修)：年数 | 所有又は借入地が<br>複数市町村にまた<br>がる場合の従事す<br>る市町村名 |
|---------------|-------|----------|-------------------|-------------------|----------------------|---|
| 世帯員等<br>(構成員) | 開田 三郎 | 56       | 本人                | 200               | 36年                  | 長岡京市・〇〇市                                  |
|               | 開田 花子 | 55       | 妻                 | 200               | 33年                  | 長岡京市                                      |
|               | 開田 一郎 | 32       | 長男                | 150               | 10年                  | 長岡京市                                      |
|               |       |          |                   |                   |                      |   |
|               |       |          |                   |                   |                      |   |
|               |       |          |                   |                   |                      |   |
| 常時<br>雇用者     | 開田 二郎 |          |                   |                   |                      | 〇〇市                                       |
|               |       |          |                   |                   |                      |   |
|               |       |          |                   |                   |                      |   |
| 臨時雇用者         |       | 年間延べ従事日数 |                   |                   |                      | 日   |

[illegible]

8 農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等（別紙 1 に記載してください。）

9 周辺地域との関係等

権利を取得しようとする者又はその世帯員等の権利取得後における耕作又は養畜の事業が、権利を設定し、又は移転しようとする農地又は採草放牧地の周辺の農地又は採草放牧地の農業上の利用に及ぼす影響を記載してください。

地域の農地の利用調整に協力し、周辺地域における農業に支障を及ぼすことはありません。

10 その他考慮すべき事項

例えば、遠隔地に転居する予定の有無や、在留資格の更新等の見込みなどの考慮すべき事項があれば記載してください。

(別紙 1)

農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等

1 農地法その他の農業に関する法令

(1) 農地法(昭和 27 年法律第 229 号)

違反の対象となる規定	違反の有無
①第 3 条(農地又は採草放牧地の権利移動の制限)	有 ・ 無
②第 4 条(農地の転用の制限)	有 ・ 無
③第 5 条(農地又は採草放牧地の転用のための権利移動の制限)	有 ・ 無
④第 42 条(措置命令)	有 ・ 無

(2) 農業振興地域の整備に関する法律(昭和 44 年法律第 58 号)

違反の対象となる規定	違反の有無
①第 15 条の 2(農用地区域内における開発行為の制限)	有 ・ 無
②第 15 条の 3(監督処分)	有 ・ 無

(3) 種苗法(平成 10 年法律第 83 号)

違反の対象	違反の有無
育成者権又は専用利用権の侵害(第 20 条及び第 25 条参照)	有 ・ 無

(4) 農薬取締法(昭和 23 年法律第 82 号)

違反の対象となる規定	違反の有無
第 24 条(使用の禁止)	有 ・ 無

2 1 で「有」の場合

違反の時期	内容

3 過去に権利取得後の農地等を耕作又は養畜の事業に供することなく、取得後 3 年以内に他者に譲渡し、若しくは使用及び収益を目的とする権利を設定し、又は農地以外のものにする行為を行ったかの有無等

該当の有無	行為の時期	内容	理由

(記載要領)

1 この様式には、権利取得者等(農地の権利を取得しようとする者又はその世帯員等)の状況等を記載してください。

2 1 の(1)①については、偽りその他不正の手段により、許可を受けた者も含めて記載してください。

3 1 の(1)②及び③については、農地法第 51 条第 1 項第 2 号から第 4 号に該当する者も含めて記載してください。

4 1 の(1)及び 3 については、許可申請日から起算して過去 3 年分の状況等を記載してください。なお、1 の(1)については、違反状態が是正されたものも含めて記載してください。

5 1 の(2)、(3)及び(4)については、許可申請日現在の状況を記載してください。